

# 鏡川流域パートナーシップだより No.47 R5.4.20



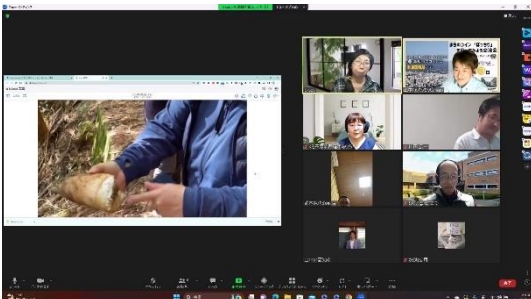
新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

## 毎週木曜にまちのコイン「ぼっちり」を使ってみよう交流会を開催しています！

毎週木曜 20時からオンライン (Zoom) にて、まちのコイン「ぼっちり」を使ってみよう交流会を開催中！「ぼっちり広報部」が主催し、鏡川流域関係人口講座受講生や全国各地の「ぼっちり」ユーザーが参加しています。また、「ぼっちり」を使っていない人や使い方がよく分からないという人も参加し、「ぼっちり広報部」のメンバーと一緒に実際にアプリを操作してアプリに慣れ親しんでいます。交流会では、参加者自身がやってみたいことや興味のあることを参加者同士で共有し、自由に意見を交わしながら体験チケットやスポットとして表出しています。この交流会の中で生まれた体験やスポットは多くの「ぼっちり」ユーザーに利用され、鏡川流域関係人口の取組を盛り上げています！途中参加や途中退出もOKです。どなたでも、お気軽にご参加ください！



大学生、農園経営者、公務員、会社員など、多様な人たちが参加しています。

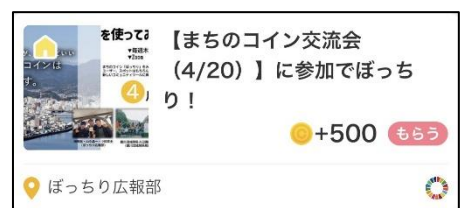


鏡川流域内関係人口講座受講生の久保真希さんが立ち上げた「タケノコ食べて放置竹林解決プロジェクト」のメンバーは、この交流会の時間を活用して、放置竹林(鏡川流域の課題)の現地取材で撮影した動画を見ながら活動を振り返り、今後の展開について自由に楽しくアイデアを出し合いました。メンバー以外の参加者にも活動をPRすることができました。

交流会で生まれたアイデアや気づきを「ぼっちり」の体験チケットとしてその場ですぐに出すことで、次々と関わりしろが生まれていきます。こうした人と人・自然と人との関わりによって、鏡川流域の美しい環境が保たれるはずですよ！



ある日の交流会では、新エネルギー・環境政策課が作成し高知市 YouTube で公開している「未来につなげよう鏡川 鏡川わくわくツアーの取り組み」の動画の認知を広げたい!という川田玄一さん(鏡川流域外関係人口講座受講生)の思いから、「鏡川わくわくツアー動画★エンタメ化P(プロジェクト)」が発足し、体験チケットも多数生まれました。また、参加者同士で体験チケットを利用し、鏡川流域への関わりをさっそく創出!このようなスピード感のある流れが生まれるのも交流会の魅力です!



交流会に参加予定or参加したいと思っ  
た方、体験チケットもご利用ください♪

ミーティング ID:859 0514 9206  
パスコード: 010353



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながる山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です!

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>